

せんぼ通信 No.64

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「五悦」

鴻上尚史(こうかみしょうじ)さんの記事～江戸時代、庶民は除夜の鐘を聞きながら、「七味・五悦・三会」を、家族で話し合ったと。七味(しちみ)……一年間で初めて食べる美味しいものが七つ、五悦(ごえつ)…楽しかったことが五つ、三会(さんえ)…新しい出会いが三人いれば、「今年は、いい年だったねえ」と、喜びあったと。さすが…江戸っ子(知らないけど…)らしい。鴻上さんは、作家・舞台演出家、仕事がら、三会も五悦もクリアだけど、七味が思いたせないと。私なんか、山中暮らし…みんな無理だわ…と。でも、ものは考えよう…と、気を取り直し、高級料理でなくても…いただいた地物野菜が、美味しいと感じたら…それで一味。カーブを曲がったら虹が見えて…うわ～きれいと思ったら…それで一悦。昔から知っている人でも、一歩近づいて、思いが通う話ができたら…新しい一會…と。今年、皆さんに、数えきれないほどの、美味しいもの…楽しいこと…良いとの出会いが、訪れますように。

2020年 明けまして おめでとうございます

母が寝たきりになって一年…徘徊の頃よりラク…。そして、何よりもありがたいのが、皆さんのお心づかい…「大丈夫?…無理しないで…」が、無言でもつたわってきて、手を合わせるよう…。そんなこと思いながら、31日の早朝3時から、広司さんからいただいた大王松と、たけ子さんからいただいた南天を、5か所の生け花に。3時間かかったけど、生けあがった花をみていたら、涙があふれてきた…感謝の涙です。いつかきっと…お返しを皆さんに。

三日月と金星の朝息白し

「歯に麻酔したか?」 母をT整形につれて行った時の医師。意味が分らなかつたので、知りませんと。背中の痛みで、A整形へ行つたら、「骨そしょう症だから」と、毎日のむ薬をだされたが、詳しい説明もなかつたので、数回のんでヤメー。(とにかく…薬ぎらいなので)1ヶ月後、O病院の歯科へ行つたら「骨の薬を飲んでいる人には、歯の麻酔できないんです。毎日飲む薬と、1週間に1回飲む薬と、1ヶ月に1回のむ薬があって、1ヶ月に1回飲む薬は、強い薬なので、半年すぎないと、麻酔して抜歯できません」と。(私は、ふつうに抜歯…)
同年代の女性で、骨そしょう症の薬を飲んでいる人は多いけど、骨の薬と…歯科の麻酔は相性が悪いよう…です。



今年も
お願い
よろしく
いたしま

〒963-1245 郡山市田村町栃山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2020・1・1

遠藤商店

編集:ミサ子 mail:kaikuu-0305@ezweb.ne.jp